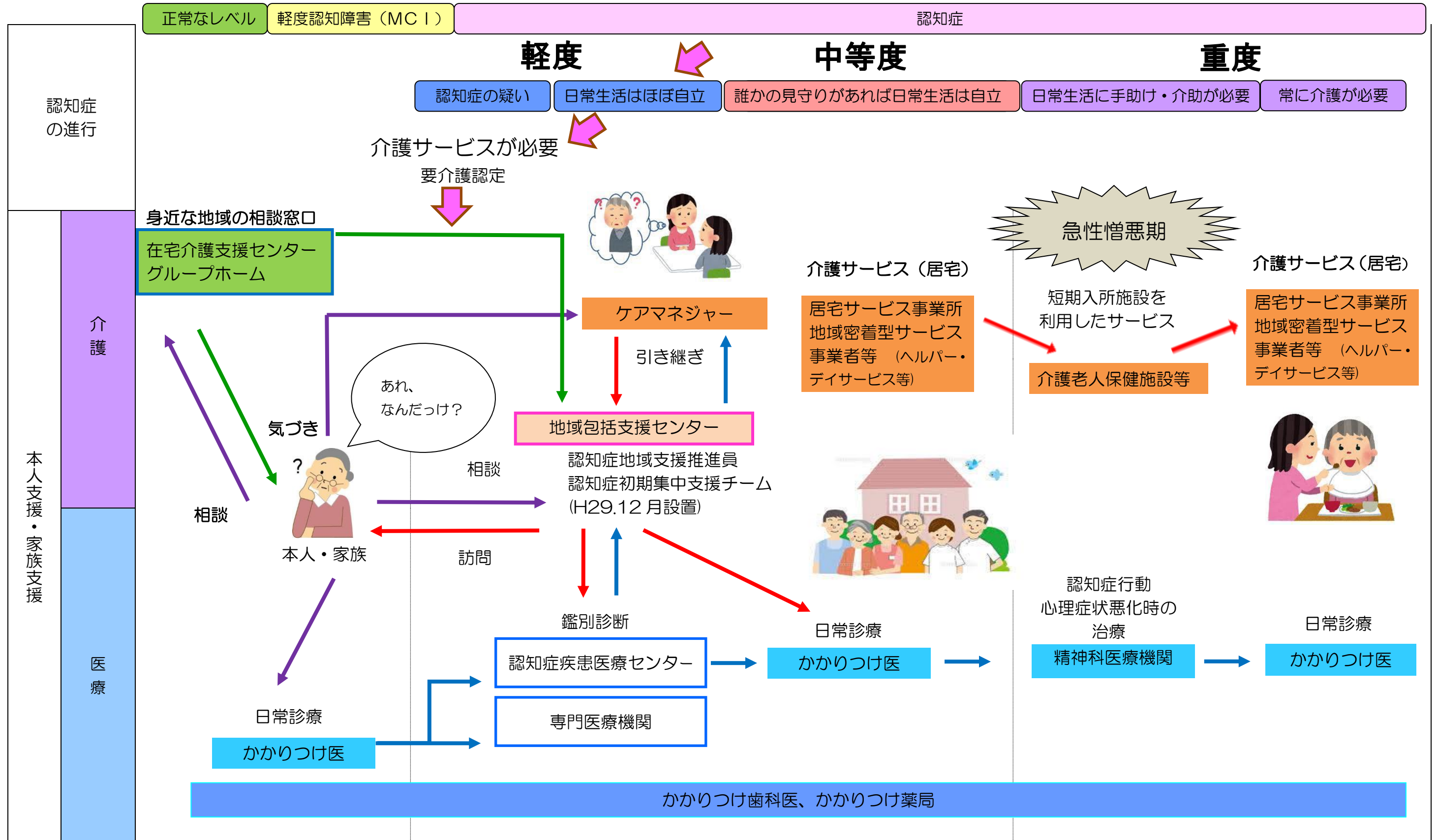


認知症ケアパスの概要図～予防から認知症の進行に合わせて対応していくことが大切です～



正常なレベル

軽度認知障害 (MCI)

認知症

軽度

中等度

重度

認知症の疑い

日常生活はほぼ自立

誰かの見守りがあれば日常生活は自立

日常生活に手助け・介助が必要

常に介護が必要

症状には個人差があり、すべての方にあてはまるものではありませんが、今後の道筋として参考にして下さい。

- 物の忘れが見られ、人や物の名前が思い出せないことが時々ある。
- 日常生活は自立している。

- つじつまが合わない話をする。
- 同じことを何回も聞く。
- 同じものを何度も買って来る。
- 料理の片付け、計算等ミスが目立つ。
- 重要な約束や予定を忘れる。
- 『物を盗られた』と言うようになる。
- 不安・イライラ・うつ的になる。

- お薬の管理ができない。
- 使いなれた道具の使い方が分からなくなる、など
- 着替えや入浴を嫌がる。
- 道に迷うようになる。

- トイレの失敗が多くなる。
- 家族の顔や名前が思い出せなくなる。
- 反応が鈍くなり言葉が減る。
- 運動機能が低下し、食べたり歩いたり困難になる。

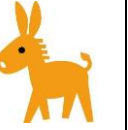
認知症の進行

本人の様子



認知症の進行

本人の様子



家族の心構え

- 地域行事やボランティアなど社会参加への働きかけ ●認知症を正しく理解する ●介護者自身の健康管理を行う ●合併症を起こしやすくなる事を理解する
- 趣味やレクリエーションへの働きかけ ●接し方の基本的なコツを理解する ●介護サービスを上手に利用する ●どのような終末期を迎えるか家族間で話し合う
- 家庭内で役割を決める ●介護の事について家族間で話し合っておく

家族の心構え

認知症の人や家族を支援する体制

相談

介護高齢課・地域包括支援センター・認知症疾患医療センター・在宅介護支援センター・ケアマネジャー・認知症の人と家族の会・各種電話相談

相談

予防居場所集う場

- 特定健診・介護予防教室 (げんき楽しみ会・生きがい教室・各地区での集まりの場)
- 公民館講座・柏葉大学・寿大学
- 老人クラブ・自主グループ活動 (はつらつクラブ・フリースペース石源)
- 認知症カフェ (みんな来いへえ～・ぽっかぽか・まるっと・茶の助)
- 通所介護・通所リハビリテーション (介護保険サービス)

認知症の人や家族を支援する体制を矢印等であらわしています。認知症の進行と支援する体制を合わせてご覧下さい。進行に応じて、活用できる相談先等を参考にして下さい。

予防居場所集う場

介護

介護サービス (通所介護・通所リハビリテーション・訪問介護・訪問看護・訪問リハビリテーション・福祉用具貸与・住宅改修等)

介護

生活支援

- 生活基盤体制整備事業・シルバー人材センター・配食サービス (あいお里・生協・セントラルキッチン)
- 日常生活自立支援事業
- 自立支援相談
- 成年後見制度・消費生活センター・法テラス
- 短期入所生活介護 (ショートステイ)

生活支援

住まい

- 自宅・サービス付き高齢者住宅・有料老人ホーム等
- 介護老人保健施設・認知症高齢者グループホーム
- 特別養護老人ホーム等

住まい

見守り支援

- ほのぼの交流事業・福祉安心電話・ふれあいテレフォン
- 民生委員・地域・郵便局等による見守り支援・認知症サポーター養成講座
- 認知症高齢者等ネットワーク事業・避難行動要支援者支援事業

見守り支援